

三井不動産株式会社に対するシンジケーション方式での 「サステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、三井不動産株式会社（代表取締役：植田 俊、以下「三井不動産」）との間で、シンジケーション方式による「サステナビリティ・リンク・ローン」（シンジケーション方式コミットメントライン、以下「本コミットメントライン」）のアレンジャーに就任し、本日契約を締結しました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のESG戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件のサステナビリティパフォーマンスターゲット（以下「SPT」）は、三井不動産グループが掲げる脱炭素目標「グループ全体で2050年のカーボンニュートラル」の中間目標である「グループ全体のScope1+Scope2におけるGHG排出量を2030年度までに46.2%削減（2019年度比）すること」とし、その達成に応じてファシリティーフィーが変動するインセンティブを付与しています。

なお、三井不動産はローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則、並びに環境省によるグリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）に則り「サステナビリティ・リンク・ローン フレームワーク」を策定しており、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターから、その適合性についてセカンドパーティ・オピニオンを取得しています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

<案件の概要>

融 資	先：三井不動産
ア レ ン ジ ャ ー	：みずほ銀行
契 約 締 結 日	：2023 年 9 月 29 日
契 約 期 間	：10 年
資 金 使 途	：運転資金
S P T	：借入人グループ全体の Scope1+Scope2 における GHG 排出量を 2030 年度までに 46.2%削減（2019 年度比）すること

以 上